

.....

全学ポートフォリオ通信

http://www.nara-edu.ac.jp/students/portfolio_top.html

..... vol.009 ... 2016.2

こんにちは、全学ポートフォリオサポートデスクです。

あっという間に後期の授業が終わりましたね。
この1年間の学びは充実していたでしょうか？

卒業・修了を控えている学生さんには、
奈良教育大学で身につけた「学び続ける教員」としての技能を
卒業・修了後に活かしていただきたいと思います。

今回は、とくに卒業・修了を控えている学生さんと
次年度に最終学年となる学生さんに
おすすめの情報をお届けいたします。

「自分はちゃんと学ぶことができたのか、
卒業後も学び続けていくことができるのだろうか？」

と不安に思われている方や、逆に

「これまできちんと学んできたのだから、
いつでも振り返れるようにしたい！」

と考えている方々はチェックしてみてください。

目次

◆ 学生のみなさんへ

・ <使い方のコツ> これまで提出したものをまとめてダウンロードできるようにします

★★ ご注意ください！ ★★

卒業・修了後はアクセスできなくなります！

・ ぜひトライしてみてください！

－ 1年間の学習をふりかえって次年度の目標をたててみよう

◆ 先生方へ

・ 次年度前期でのご利用に関するご相談について

◆ すべてのかたへ

・ 全学ポートフォリオシステム停止期間のお知らせ

・ <ご注意ください> ご相談の連絡先はこちらです

◇ ----- ◇

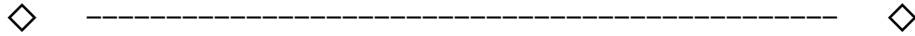
学生のみなさんへ 1

<使い方のコツ>

これまで提出したものをまとめてダウンロードできるようにします

★★ ご注意ください！ ★★

卒業・修了後はアクセスできなくなります！



「自分はちゃんと学ぶことができたのか、
卒業・修了後も学び続けていくことができるのだろうか？」

と不安に思われている方や、逆に

「これまできちんと学んできたのだから、
いつでも振り返れるようにしたい！」

と考えている方々におすすめなのは、

これまでに提出したものや
投稿したポートフォリオを
卒業・修了後も確認することができるように
まとめてダウンロードする

という機能です。

ポートフォリオシステムを介して提出する課題が複数回あったり、
自主的に定期的にポートフォリオ（活動記録・日記）を投稿していた場合は
それらを全てダウンロードすることで

自分はこんなにたくさん学んだ

ということを実感することができると思います。

また、卒業・修了後は、システムにアクセスできなくなりますので

これまで蓄積したポートフォリオや課題などを使用できなくなります。

せっかく蓄積したものですから、
ぜひ「一括ダウンロード」の機能をご利用ください。
ダウンロードしたものは、
「自分の活動一覧」のページと同じ形で
確認することができます。

< 提出・投稿物をまとめてダウンロードできる機能について >

- ★ ご本人しかダウンロードできませんので安心してお使いいただけます。
- ★ 本学在籍期間中にのみダウンロードできます。
- ★ 在籍期間後は投稿・提出・修正ができません。

◇ ----- ◇

学生のみなさんへ 2

ぜひトライしてみてください！

- 1年間の学習をふりかえって次年度の目標をたててみよう

<http://www.nara-edu.ac.jp/files/matome-portfolio.pdf>

◇ ----- ◇

(繰り返しになりますが・・・) 学生のみなさん、
この1年間の学びは充実していたでしょうか？

さまざまな授業を受講して、頑張って課題に取り組んだり
授業時間以外の学習機会（部活やセミナー、バイトなど）に参加したりして、
頑張ってもらえたと思います。

しかし、そのような場で
せっかくよい気づきが得られたとしても

「～の授業はとても興味深く、勉強になりました！」

といった説明しかできないのは、
とてももったいないですね。

半期ごとにきちんとふりかえりを行う中で、

「授業の**という課題では@@を成果物として作成する中で
・・・ができるようになったとともに、～という新たな課題が
確認できた。ここでの学びは今後**といった形で
活かしていくことができる。」

といった形で説明する練習ができるといいですね。

さらに重要なことは、
次につなぐ目標を見つけることだと思います。

どのようなことを学び
今後どのようなことを大事にしていきたいか
記録しておきませんか？

「教職実践演習」を受講した4回生の一部の先輩から

システムにきちんと蓄積しておくとう便利だ

という意見をいただいています。

関心がある人は、ぜひ1年間のふりかえりに
トライしてみてください。

▼ 全学ポートフォリオシステムを用いた
ふりかえりの方法は、以下を参考にしてください。

<http://www.nara-edu.ac.jp/files/matome-portfolio.pdf>

★ 「まとめを見る」にアクセスし、「すべてのまとめ」を選ぶと、
既に投稿された他の人のふりかえりを見ることができます。
書き方の参考にしてください。

・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・

◇ ----- ◇

先生方へ

次年度前期でのご利用に関するご相談について

◇ ----- ◇

1年間、授業でのご指導をありがとうございました。

先生方の授業で構築された知識や成果物は
学生さんが4回生後期に受講する教職実践演習において、
省察のエビデンスとして活用することができます。

そのときに重要なのは、4回生の後期に
成果物が整理されている状態で蓄積されていることです。

もしよろしければ、
次年度の授業でポートフォリオシステムを
ご利用いただくことをぜひご検討ください。

春休み中に準備される先生がいらっしゃいましたら、
お気軽にご相談いただけましたら幸いです。

▼ 全学ポートフォリオサポートデスク専用アドレス
< dpfsupport@nara-edu.ac.jp >
(担当:次世代教員養成センター・神谷友久、望月紫帆)

・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・*☆*・ ・

◇ ----- ◇

すべてのかたへ 1

ポートフォリオシステム停止期間のお知らせ

◇ ----- ◇

休日の全学停電に伴い、
下記の時間帯は全学ポートフォリオシステムが
ご利用いただけなくなります。

休日に課題に取り組まれる可能性がある場合は
ご注意ください。

▼ ポートフォリオシステム停止期間
3月4日(金)15:00 - 3月7日(月)正午

※ 休日の停電のため、停止期間が
少し長めになっております。
悪しからずご了承ください。

◇ ----- ◇

すべてのかたへ 2

ご相談の連絡先はこちらです

◇ ----- ◇

★ ★ ご注意ください ★ ★ ★ ★

次世代教員養成センター宛にお電話をいただくことがございますが、
ヘルプデスクのチームに直接届くメールでのご連絡が便利です。
(次世代教員養成センター事務室のスタッフは
システム担当者ではございません。)

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

全学ポートフォリオサポートデスク専用アドレスは、

「全学ポートフォリオシステムを使ってみたい。」

「私のゼミで使う場合、どんな機能が便利？」

「課外活動の記録を残して、次年度の後輩にも
見せてあげたい。」

「そもそもどのようなことができるのでしょうか？
説明しにきてくれませんか？」

「このような場合はどうしたらよいのでしょうか？」

などなど、ご相談いただける窓口です。

お気軽にご連絡くださいませ。

▼ 全学ポートフォリオサポートデスク専用アドレス

< dpfsupport@nara-edu.ac.jp >

(担当:次世代教員養成センター・神谷友久、望月紫帆)

★ つぎのフォームをメール本文にコピーして
御相談内容を編集してお送りください。

===== メールフォーム =====

== メール本文にコピー&ペーストしてご利用ください ==

お名前 ()

所 属 ()

学籍番号 ()

ご連絡先 ()

お問い合わせの概要

()

※ 要望、質問、システムの不具合の報告、相談等ご自由にご記入ください。

▼ システムの不具合の報告の場合、

上記にプラスして以下の情報も
添えてお送りください。

ご利用機器の種類 例：スマートフォン
()

OS 例：Windows8, MacOSX, Android5 等
()

ブラウザのバージョン 例：InternetExplorer11, GoogleChrome 等
()

問題が生じたメニューのタイトル
例：「ポートフォリオを見る」等
()

操作上の問題が生じた受講科目名
例： ～概論
()

===== メールフォーム終わり =====

◇ ----- ◇

発行責任：教育情報システム運用検討部会

全学ポートフォリオシステム運用開発検討チーム

(座長：吉村雅仁)

編集責任：全学ポートフォリオサポートデスク

(担当：次世代教員養成センター・神谷友久、望月紫帆)